

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	現在、年2回の法定火災訓練を実施しているが火災通報装置の見方など忘れて、利用者様の状況も変化があるため実際災害が起こった時対応出来るか不安	災害が発生した場合パニックにならず対応出来る。	1回/2ヶ月毎に対応マニュアルの抄読会を実施し利用者様に合った対応を確認する。	12ヶ月
2	15	利用者様の希望を聞きメニューを作っているがなかなか定例化しない。また、利用者様が調理に関わる時間が少ない。	残食が少なくなる。 食事に対する不満の声が少なくなる。 利用者様の調理参画が日常的にみられる	料理本等を見ながら利用者様が食べたいものを引き出し献立する。(栄養のバランスを考え栄養士で組み合わせる) おやつ作りを日課に取り入れる。	3ヶ月
3		当ホームは、看取りケアを積極的に実践しているがスタッフの不安も大きいためターミナルケアについての理解と実践的な勉強会が必要	ターミナルケアに対してケアの意義の理解と実践的ケアの習得ができケア当る事が出来る	ターミナルケアについての意義とケア及びエンゼルケアについて3シリーズ(3回/年)学習会 OJTを実践し外部の研修にも積極的に参加する。	6ヶ月
4		関わりが長くなるにつれ、つつい馴れ合いの話し方・接し方になってしまい面会者やご家族に心ないケアに見えてしまっていると思われる。	利用者様の人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない様言葉かけを継続していく。	OJT及び外部研修への参加を行う。 自己点検表を作成し(スタッフが気をつけた方が良いと思う項目をつくる)毎月一回自己点検し管理者へ提出する。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。